

本時のねらい

アサガオについて成長の様子や変化に関心を持ち、観察をする。

本時における1人1台端末の活用方法とそのねらい

カメラを使用することで、成長の過程の記録を残していくことができる。種から芽が出る変化の写真をスライドにすることで比較できることをねらった。また、アサガオの芽が個体によって違うことを交流する場面で、友だちの写真と見比べながら同じ部分や違う部分を気付きやすくすることをねらった。

活用したICT機器・デジタル教材・コンテンツ等

- ・タブレットPC
- ・タブレットカメラ
- ・投影用テレビ
- ・投影用ソフト（SX Virtual Link Display for Education）

本時の展開

学習の流れ	主な学習活動と内容	ICT活用のポイント・工夫
導入 (10分)	<ul style="list-style-type: none"> ○先週のアサガオの様子を確認する。(種を植えた) ○学習課題をつかむ。「アサガオはどうなっているのだろうか」 ○今のアサガオの様子を想像する。 <ul style="list-style-type: none"> ・芽が出てきたか予想する。 ・芽の形に違いはあるだろうか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・タブレット端末で写真を撮ることを説明する。種から花までの変化について見通しを持たせる。
展開 (25分)	<ul style="list-style-type: none"> ○タブレット端末を取り出し、カメラを起動する。 <ul style="list-style-type: none"> ・タブレットボックスから移動する。 ・電源をつけ、パスワードを入力し、カメラを起動する。 ○自分のアサガオの植木鉢の場所まで移動し、カメラ撮影を行う。 <ul style="list-style-type: none"> ・色々な角度から撮影をする。 ○教室に戻り、友だちのアサガオと比べる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・タブレット端末の使用に慣れていないので、持ち運び方や起動の仕方など、一つ一つを一緒に確認しながらカメラを立ち上げる。 ・様々な角度から出てきた芽を撮影し、ひとつの芽の画像をスライドにして比較することで形や大きさが違うことを分かりやすくする。 ・テレビに児童が撮った写真を投影用ソフトで映し、自分の芽と比較しやすくする。
まとめ (10分)	<ul style="list-style-type: none"> ○これからアサガオがどのように成長するかを予想する。 ○片付け方を確認し、安全に気を付けながらタブレット端末の片づけを行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・まだ1学期で扱いに慣れていないため、基本的なタブレット端末の扱い方が身につくまで丁寧に指導を継続する。

1人1台端末を活用した活動の様子



写真1：タブレット端末へのログインのためパスワードを入れている場面



写真2：自分のアサガオの芽を写真で撮っている場面



写真3：テレビに児童の画面を投影し、芽の出かたの比較を行っている場面

児童生徒の反応や変容

- ・タブレット端末の操作に少しずつ慣れ、カメラの操作をスムーズに行うことができた。自分の撮りたい角度を探することで、様々な角度から芽を観察する姿が見られた。
- ・交流の場面で、友だちの撮ったものを映すことで、芽の大きさや小ささに気づき、自分の画面と見比べる姿が見られた。

授業者の声～参考にしてほしいポイント～

児童は自分で植えたアサガオなのでとても親しみをもちながら活動していた。画像を比較することで、石のように固い種から芽が出る不思議に触れることができた。また、大型テレビに映すことで友だちの芽とも比べることができ、全体で共有することができた。